

横須賀版

掲載号：2019年2月1日号



京浜急行沿線のまちづくりに焦点をあてた「京急沿線の近現代史」を刊行した

小堀 聡さん

大津町出身 39歳

“中途半端”こそ横須賀の魅力

○…京浜急行電鉄120年の沿線史を1冊にまとめた。車輦のカラーを模した表紙は鉄道ファン向けかと思わせるが「幅広い方に読んでほしい」と微笑む。沿線各地の経済発展や生活を、京急電鉄を時に主役に、時に脇役にしながら書き上げた。



○…大津中から横須賀高校へ。京都大学、大阪大学大学院へと進み、卒業後は名古屋大学大学院で経済学の准教授として勤務する。研究者としての原点は高校3年の時、通っていた予備校の日本史の先生との出会いだ。政治や文化、歴史的事象には経済的な動きが影響を与えている、という考え方を知り「自分が学びたいのは経済史だ」と道を決めた。同書のような書き下ろしは初めてだが「私が学生の時によく足を運んでいた地元の大津書房という数坪しかない書店の存在を、企画者の方が知っていたことに運命を感じて」執筆を決めた。

○…「生まれ故郷について書くのは、さすがに力が入った」20世紀末を挟み人口減少に転じた横須賀の閉塞感や、砂浜の消えた馬堀海岸と残る逗子海岸の比較など、この地で育っているからこそその視点も随所に散りばめられている。「18年間過ごしてきて抱いた疑問や違和感に対して、ひとまずの答えが出せた」と晴れやかだ。

○…「横須賀は、都心（中心）と地方（周辺）の間“半周辺”に位置している。この地域では、社会的に新たな価値観が生み出されやすい」。1955年に「三浦半島自然保護の会」が設立されたのもその一つ。開発がすすむ中、自然を残そうと団体が立ち上がったのは三浦半島ならではの動きであり、当時は画期的だった。「“中途半端”こそが魅力。今後さらに変化があるまち」と故郷の未来に期待を寄せる。「できるなら30年後の沿線の姿もまた



Facebook
アクセス
Facebook

友達や家族と交わる

開く

あっとほーむデスク

2月1日0:00更新



0

1月25日0:00更新



0

1月18日0:00更新



0

横須賀版のあっとほーむデスク一覧へ

イベント

一覧へ



ホーム

横浜

川崎

相模原・東京多摩

県央

横須賀・三浦

湘南・県西

横須賀版

掲載号：2019年2月1日号



京急沿線のまちづくり

大津出身の小堀氏著

文化

大津町出身で現在、名古屋大学大学院経済学准教授の小堀聡さん=人物風土記で紹介=がこのほど、京浜急行電鉄沿線の経済史とまちづくりに焦点を当てた「京急沿線の近現代史」(クロスカルチャー出版/税抜1800円)を刊行した=写真。

臨海工業地帯の発展とともに変化する沿線地域の生産活動や生活を1冊にまとめた。



文教堂横須賀モアーズ店、金文堂信濃屋書店(西浦賀)ほかで販売中。



この記事にコメントする [コメント投稿欄に関するガイドラインはこちらから](#)

コメントを入力する (最大500文字)

1 まだ白髪染め使ってるの？

白髪対策に白髪染めはもう古い？！

頭美人

2 審査通る無料ETCカード特集

絶対ETCカード作りたい方へ。即日発でアルバイトや学生も申込みOK！

みんなのクレジットカード

3 首都圏の小学校区ランキングTOP10-住まいサーフィン

周辺環境や将来性も考慮したマンション。会員23万人突破！-住まいサーフィン sumai-surfing.com

あっとほーむデスク

2月1日0:00更新

0

1月25日0:00更新

0

1月18日0:00更新

0

[横須賀版のあっとほーむデスク一覧へ](#)

イベント

[一覧へ](#)

横須賀版のローカルニュース最新6件



映画ポスターの第一人者

2月1日号



「有終の美飾りたい」

2月1日号



心ひとつ「1043回」の大記録

2月1日号



食べられる「日本遺産」

2月1日号

[「AI運行バス」実証実験へ](#)

2月1日号

[プチ冒険「山城」めぐり](#)

2月1日号